

I 教育目標	
	<ul style="list-style-type: none"> ○学ぶ喜びをもつ子 ○ふれあう喜びをもつ子 ○鍛える喜びをもつ子 ○健康の喜びをもつ子

II 経営方針	
目指す学校像	<ul style="list-style-type: none"> ○高学年児童があこがれの存在である学校 ○子どもを育てる情熱と向上心をもつ教師が育つ学校 ○地域コミュニティの中心としての学校
目指す児童 (生徒) 像	<ul style="list-style-type: none"> ○主体的に考え、深く学ぼうとする児童 ○人とふれ合うよさを知り、思いやりのある行動ができる児童 ○健康の維持や体力の向上に、すすんで取り組む児童
目指す教師像	<ul style="list-style-type: none"> ○すすんで学び、専門性を身に付け、授業で勝負する教師 ○子どもたちを主人公とした学校・学級作りに取り組む教師 ○保護者や地域と連携し、開かれた学校づくりに取り組む教師
経営理念	<p><今年度のテーマ></p> <p>「ロクスナで育つ！」</p> <p>☆教員と子どもがともに学び合いながら、未来に生きる学びを創る。</p> <p>☆六砂の環境(芝生の校庭、学年園・六砂ガーデン、ビオトープ)を生かした学びをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○子供にとっての学びを作る学校にする <ul style="list-style-type: none"> 主体的に考え、深く学ぶ子供にするために、児童の視点で授業を行う。 また、高学年児童が憧れの存在となるために、高学年児童が中心となって、学校生活を作っていくようにする。 ○豊かな心を育む学校にする <ul style="list-style-type: none"> 児童一人一人の特性や発達に応じた指導を行うとともに、いじめや差別、偏見を許さない心情を育て、全ての児童が安心して学校生活を送ることができるようになる。 ○地域に開かれた学校にする <ul style="list-style-type: none"> 地域で育ち、地域に貢献する人になるために、児童の豊かで確かな学びを学校と家庭と地域が協力して行う。また、保護者や地域に、教育活動の様子を積極的に発信し、理解と協力を得る。

Ⅲ 経営目標

重点領域 1		子供にとっての学びを作る
中期経営目標	授業改善を進め、主体的に考え、深く学ぼうとする子どもにする。	
短期経営目標	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たち一人一人の確かな学びや育ちを支えるために、「こうとう学びスタンダード」の指導を徹底する。 ・各教科において、問題解決学習に取り組み、主体的、対話的で深い学びができるようにする。また、授業のユニバーサルデザイン化をさらにすすめる。 ・「六砂タイム」や家庭学習（予習も含む）、読書に取り組む中で、基礎基本の学力の定着と、「チャレンジ・ウエズデー」を通して、自ら学び解決する力を高める。 	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）
1	児童の学びを支えるために個別指導と即時評価を適切に行いながら授業をする。	「授業はわかりやすくて楽しい」と答える児童を96%以上にする。
2	1単位時間を「つかむ・考える・学び合う・まとめる」の学習に全教員が取り組む。	「授業で学習したことが理解できている」と答える児童を96%以上にする。
3	学習習慣の定着に向け「学び方スタンダード」の全ての項目を全教員が指導する。	「学び方スタンダードを守って学習している」と答える児童を95%以上にする。

重点領域 2		豊かな心を育む
中期経営目標	特別活動、道徳教育、人権教育、生活指導などを充実させ、「高学年が憧れの存在である学校」にする。	
短期経営目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「考える道徳」の授業を行うとともに、全教育活動を通じて、いじめや差別、偏見を許さない心情を育てる。 ・道徳科、各教科、特別活動などの教育活動や、道徳授業地区公開講座を通して、道徳教育を充実させる。 ・「あいさつ当番」や「縦割り班活動」、「六砂ワンダーランド」、「スポーツフェスティバル」などを通して、人とよりよく関わるができるようにする。 	
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）
1	「考える道徳」の授業と、いじめの防止の指導に全教員で取り組む。	「思いやりをもって行動している」と答える児童を96%以上にする。
2	縦割り班活動、学校行事などを通して、人と関わる取り組みを充実させる。	「毎日の学級での生活は楽しい」と答える児童を96%以上にする。
3	全ての児童に「あいさつ当番」に取り組ませる。	「先生や主事さん、友達とあいさつをしている」と答える児童を93%以上にする。
4	児童アンケートと全員面接を年3回実施する。	「先生は話しやすく、相談しやすい」と答える児童を96%以上にする。

重点領域 3		健康の維持と体力向上に取り組む	
中期経営目標	運動と健康に関する取り組みを行い、「運動に親しみ、健康に過ごす子供」にする。		
短期経営目標	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の楽しみ方や、体力や技能の高め方を学び、すすんで運動に取り組ませる。 ・休み時間遊びや体力向上週間（短縄、長縄、マラソンなど）、運動委員会の取り組み（ドッジボール大会やポッチャ大会）を通して、日常的に運動に親しませる。 ・生活習慣を整え、健康の維持と体力の向上、感染症の予防に努める。 		
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）	
1	体育授業では、児童が自分に合っためあてをもって取り組むとともに、振り返りをさせる。	「体育や外遊びなどをすすんで行っている」と答える児童を95%以上にする。	
2	「早寝・早起き・朝ご飯・歯磨き・手洗い」を定着させるために、年3回生活週間を行う。	「早寝・早起き・朝ご飯・歯磨き・手洗いをして」と答える児童を95%以上にする。	
3	休み時間遊びや体力向上週間、長期休業も運動に取り組ませ、日常的に運動に親しませる。	「学校以外でも元気に遊んだり、運動したりしている」と答える児童を93%以上にする。	

重点領域 4		保護者や地域に開かれた学校にする	
中期経営目標	様々な教育活動を通して子供たちの力を伸ばし、その学びの姿を伝える中で、「六砂小に通わせてよかった」と、保護者や地域の方が思えるようにする。		
短期経営目標	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会や学校公開、学校行事、学校便り、ホームページ、クラスルーム等を通じて、学校生活と児童の様子を伝える。 ・保護者の声やアンケートの回答、学校評価を教育活動の改善につなげる。 ・保護者や地域と連携、協力しながら、体験的な学びの機会を増やす。 		
項目	努力指標（教師側）	成果指標（こども側）	
1	保護者からの相談、アンケートや学校評価の回答に対応し、適切に学校改善につなげる。	「児童や保護者の相談に適切に対応している」と答える保護者を99%以上にする。	
2	学校公開や個人面談、保護者会、通知表を通して、児童のよさや成長を具体的に伝える。	「一人一人を大切にした教育を行っている」と答える保護者を98%以上にする。	
3	月1回の学校便りと学年便り、毎週のホームページの発信、校舎内外の掲示物を通して、情報発信を行う。	「ホームページや学校便り等で情報発信をしている」と答える保護者を98%以上にする。	